

静岡交通ニュース

【静岡県交通基盤部都市局地域交通課】

南伊豆・西伊豆地域公共交通活性化協議会が設立

平成 27 年3月 26 日(木)に伊豆市いきいきプラザにおいて、第 1 回南伊豆・西伊豆地域公共交通活性化協議会が開催されました。本協議会は地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正に基づき、人口減少が著しい南伊豆・西伊豆域について、地域公共交通網形成計画の策定を目的としております。

次 第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 議事
 - ①設置規約等
 - ②座長・監事の指名
 - ③公共交通の概況・協議会の設立経緯
 - ④地域公共交通調査等事業に係る国庫補助

⑤意見交換

出席者

静岡県地域交通課、都市計画課、観光政策課、観光振興課、沼津土木事務所、静岡運輸支局、沼津河川国道事務所、愛知工業大学伊豆原客員教授、6 市町(沼津市、下田市、伊豆市、南伊豆町、松崎町、西伊豆町)公共交通担当課、東海自動車(株)、伊豆箱根バス(株)、伊豆急行(株)、伊豆箱根鉄道(株)、(株)エスパルスドリームフェリー、商業組合静岡県タクシー協会、(公社)静岡県観光協会、下田警察署交通課、大仁警察署交通課、沼津警察署交通第 1 課

議事要旨

- ①設置規約、財務規程、事務局規程、企画提案審査委員会設置規程が承認。
- ②座長は愛知工業大学伊豆原客員教授、監事は東海自動車株式会社専務取締役、伊豆市総務部地域づくり課長兼防災監に決定。
- ③事務局から、南伊豆・西



- 置規程が承認。
- ②座長は愛知工業大学伊豆原客員教授、監事は東海自動車株式会社専務取締役、伊豆市総務部地域づくり課長兼防災監に決定。
- ③事務局から、南伊豆・西

伊豆地域の人口動向、観光交流の状況、公共交通の輸送の状況、医療機関の状況、学校の状況、公共交通の輸送状況等を説明。

④事務局から、地域公共交通調査事業の国庫補助申請のスケジュールを説明。

⑤市町及びバス事業者から公共交通に関する取組みを説明。

ではなく、観光交通も検討が必要。

- ・自主運行バスの利用が少ないことが課題。
- ・バス路線は、行き先や経路が分かりにくいため、改善

の必要がある。

公共交通について 意見交換を実施

委員発言

- ・当該地域にインバウンドを取り込むために、生活交通だけ

■地域公共交通網形成計画とは？

「地域にとって望ましい公共交通網のすがた」を明らかにする「マスタープラン」としての役割を果たすものです。地域の取組みが計画的に進められることで、限られた資源が有効に活用され、持続可能な地域公共交通網の形成が図られることが期待されます。広域的な交通圏にも対応できるよう、市町村が単独または共同して作成するほか、都道府県も市町村と共同する形で作成することが可能となりました。

第2回南伊豆・西伊豆地域公共交通活性化協議会が開催

平成 27 年6月 18 日（木）に道の駅開国下田みなとにおいて、第2回南伊豆・西伊豆地域公共交通活性化協議会が開催されました。



次第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 議事
 - ①事業計画案
 - ②予算案
 - ③設置規約の改正
 - ④事務局規程の改正
- 4 報告事項
 - ①第1回企画提案審査委員会
 - ②下田市における平成26年度調査事業
- 5 意見交換

出席者

静岡県地域交通課、都市計画課、観光政策課、観光振興課、下田土木事務所、沼津土木事務所、賀茂振興局、静岡運輸支局、沼津河川国道事務所、愛知工業大学伊豆原客員教授、6市町（沼津市、下田市、伊豆市、南伊豆町、松崎町、西伊豆町）公共交通担当課、東海自動車(株)、伊豆箱根バス(株)、伊豆急行(株)、伊豆箱根鉄道(株)、(株)エスパルスドリームフェリー、(公社)静岡県観光協会、下田警察署交通課

27年度事業計画案・ 予算案を承認

議事要旨

- ①事業計画案が承認。平成27年度中に、協議会を年3回、担当者会議を年4回程度開催し、地域公共交通網形成計画の策定について、調査委託を行うことを決定。
- ②予算案が承認。国庫補助額600万3千円が歳入額であることが決定。
- ③設置規約の改正が承認。書面開催に関する規定を追加。
- ④事務局規程の改正が承認。

報告事項要旨

- ①地域公共交通網形成計画策定業務委託公募型簡易プロポーザル手続開始の公告案を承認。7月10日に第2回企画提案審査委員会を実施し、受託業者の

- 特定を行うことを決定。
- ②下田市から、平成27年3月策定の下田市地域公共交通網形成計画について説明。

意見交換

- 通学に関する課題や通院（順天堂大学医学部附属静岡病院）へのアクセスが検討課題。
- 福祉に関する課題については、各市町の福祉部局と連携する必要。

- 住民の意向を把握した上で、公共交通を考えること。
- 割引券等を利用者へ効果的に周知すること。

■第2回企画提案審査委員会の結果は？

平成27年7月10日に第2回企画提案審査委員会が開催され、地域公共交通網形成計画策定業務委託の受託業者が八千代エンジニアリング(株)に決定しました。今後は、協議会での検討のもと八千代エンジニアリング(株)が調査・分析業務に取り組んでいきます。